



徳山ロータリークラブ週報

創立 1 9 5 3 年

2014年(平成26年)5月15日

唱 歌	我等の生業 今月の愛唱歌「椰子の実」
卓 話	p h グラフィックス 代表 福永みつお 氏 「『ちよるる』を知ちよる？」



撮 影 者：石丸秀宣 撮影場所：スリランカ

コメント：北海道より一回り小さいスリランカに野生の象が 4,500 頭もいます。

親を亡くしたり、はぐれてしまった子象は「ピンナワラ象孤児園」で保護されています。徳山動物園はここから 2 頭貰いました。

会長の時間

幹事報告

1. 5月度理事会報告

- ① 新旧理事会の件……………承認
- ② 会員名簿の件……………承認
- ③ 綱引き大会協賛の件……………承認
- ④ スカウトジャンボリー協賛の件……………承認

2. 例会変更のお知らせ

クラブ名	日にち	例会場	変更理由
徳山	5月29日 木	夜間例会(第5例会の為)	18:30～
徳山 セントラル	5月19日 月	ホテルサンルート徳山	→18日(日)家族例会 小倉方面
岩国西	5月23日 金	岩国国際観光ホテル	→24日(土)創立45周年 記念式典
徳山東	5月28日 水	笠戸島ハイツ	→29日(木)夜間例会

3. 2014～2015年度国際ロータリー第2710地区 地区大会仮登録のご案内

期日	行事	会場	登録料
10月17日(金)	記念ゴルフ大会	松永カントリークラブ	6,000円
大会1日目 10月18日(土)	本会議(会長幹事会) RI 会長代理歓迎晩餐会	福山ニューキャッスル ホテル	会員:15,000円
大会2日目 10月19日(日)	本会議 ※ミニ観光 懇親会	ふくやま芸術文化 ホール リーデンローズ 福山ニューキャッスル ホテル	会員:14,000円 家族:7,000円 ※ミニ観光:5,000円

※本日回覧いたしますので、ご記入下さい。

4. 受領物

2014 地区大会実行委員会	地区大会 仮登録のご案内
柳井RC	第37回次年度指導者研修会のご案内

5. 会員名簿

次年度会員名簿を作成致します。住所・役職名・携帯電話・メールアドレス・写真など変更がございましたら、5月15日(木)までに事務局までご連絡下さい。

委員会報告

会員組織

《 ローターリー情報 》

・「ロータリー・ソング(その2)」

先週は、日本の「ロータリー・ソング」について述べました。

では、ロータリーではどうだったのでしょうか。

ロータリーにおいて「歌を歌うということ」を始めたのは、5番目のロータリアン、ハリー・ラグルスのようです。

1905年、シカゴでロータリーは生まれましたが、創始者ポール・ハリスと、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレー、ガスターバス・ローアら4人の集いに加わり、5人目の会員となったのが職業分類・印刷業のハリーでした。

シカゴRCの会員になったハリーは、ポール・ハリスの評によると一見無愛想で、クラブ入会の紹介時には「果たしてクラブに入って、ロータリーの友好を実現できるだろうか」と内心危ぶまれたほどの人だった、とあります。

しかし、ハリーはもともと歌うことが大好きな人だったようです。

『奉仕の一世紀 国際ロータリー物語』には、こんな記述があります。

「1905年のある秋の夜、例会で一時的な静寂が訪れた。会話のざわめきが突然止んだ。警告もなく、ハリー・ラグルスが自ら立ち上がって『おい、みんな、歌おう！』と当時流行っていた歌を何曲か音頭を取って歌った。以来、例会での合唱は、ロータリーの伝統となった」。これが、ロータリーの例会で歌を歌った最初のシーンです。

しかし、このとき歌われたのは、いわゆるロータリー・ソングではなく、当時の流行歌でした。

その後、ロータリー誕生後2年目には、ささいな意見の相違がだんだん大きくなり、シカゴクラブ内が割れ、出席率も低下するという事態が起こったようです。

そこで、当時シカゴRCの幹事であったウィル R. ネッフ医師が、「こんな状態がもう一ヶ月も続けば、クラブは解散してしまう。君が毎週立ち上がって楽しく歌うことにしたらどうだろうか。」と持ちかけ、その結果、ハリーの指揮による歌声が、毎回クラブの例会で響くようになり、いつのまにかクラブの中の雰囲気は改善され、シカゴRCは解散の危機を脱していたそうです。歌が、人々の心を結んだのでしょう。

先述の『奉仕の一世紀 国際ロータリー物語』には、「会長が開会の辞を述べると、シャーマン・ホテルの大広間が真っ暗になる。すると暗闇を突き抜けて1本のスポットライトが西側バルコニーの痩せた男に当たる。部屋中が期待に息を呑む中で、ハリー・ラグルスが両手を上げて叫ぶ『さあ、みんな、歌おう！』そして皆が歌い出すのだ、と。ハリーは所属クラブでも、全米の地区大会でも、国際大会でも歌の音頭を取った。しかし、1959年10月23日、卓話者として招かれたカリフォルニア州カシードラル・シティーRCの例会に向かう途中で心臓発作を起こし、54年間にわたりロータリーに歌と太陽をもたらしたその声をもはや聞くことはできなくなった」とあります。

ハリー・ラグルスの行為は、歌という、親睦に偉大な効果を発揮する、微妙な結合剤をロータリーに提供したことになりました。

担当: 西尾正嗣

《 会 合 》

・5月8日(木)グラマシーに於いて、新入会員のためのインフォメーションが行われ、10名(赤松君・石丸君・岡崎君・加藤君・河野君・戸倉君・西尾君・藤田君・藤村君・三浦君)が出席しました。

奉仕プロジェクト

《 社会奉仕 》

・市道臨港線美化活動のご案内

1. 日時 : 5月29日(木) 16:00～ (小雨決行)
2. 場所 : 周防灘フェリー乗り場前

《 新世代奉仕:ローターアクト 》

- ・5月14日(水)周南市中央地区公民館に於いて例会が行われ、堀会員が出席しました。

徳山RAC山縣会長より……5/14(水)「茶摘」

今回の例会は、茶摘例会と有る通り、実際の県内の茶園でお茶摘を体験していただく例会にしようと計画しておりましたが、繁多期ゆえどうしても手配することが出来ず、少し…というか大幅な解釈を加えて「お茶の知識を摘み取る例会」略して「茶摘例会」とし、お茶に関してのクイズ大会を行いました。急な準備で大変だったのと、担当委員会が私一人という、私としては中々忙しい例会になりました。クイズの獲得ポイントは抹茶味のお菓子、クイズの優勝景品には、お茶石鹼・抹茶クッキー・純国産の紅茶のセットと、お茶尽くしの例会でした。参加して頂いた皆さまは、楽しく学んで頂いてらっしゃったでしょうか、いつかお茶摘を体験できる機会が得ることが出来ましたら、その時は少しでも思い出して頂きたいなと思う次第です。

・例会のご案内

1. 日 時 : 5月28日(水) 例会開始 19:30～
2. 場 所 : 周南市中央地区公民館
3. 内 容 : 「 社会のクエスチョン! 」

クラブ管理

《 出 席 》

・4月17日(木)の修正出席率 100 %

《 次回予告 》 5月22日(木) 12:30～

プログラム: クラブアッセンブリー 「地区研修協議会報告」